

平成 23 年度第 1 回新発田市新庁舎建設構想等策定委員会議事要旨

日時：平成 23 年 5 月 31 日（火）

19:00～20:30

場所：市庁舎 2 階 第 2・3 委員会室

出席者

委員：12 名（3 名欠席、1 名途中退席）

市職員：市長、新庁舎建設部長、新庁舎建設室 5 名

傍聴者：2 名、報道関係者：8 名

配布資料

- ◆ 委員会次第
- ◆ 委員会資料

1 開 会

● 市長挨拶

今日は、策定委員会を開催して頂き、大変有難い。3 月にこの会議を予定していたが、東日本大震災で今日になった。挨拶が大変遅れ申し訳なかった。

市長選で約束したアンケートの調査結果がまとまったので、お示しし、議論頂きたいということで、お集まり頂いた。

それにしても、大変な大震災だった。大概の事柄であれば、3 か月も過ぎると、記憶もかすみがちで、事柄も色あせていくものだが、この大震災だけは、今なお我々に大きくのしかかっている。あるいは現在進行形と言ってもいい。今そんな被災された皆様方が、この新発田にお出でで、一時は 800 人を超えていたと思う。現在は 560 人の方を、私共がお世話をさせて頂いている。

国会中継を見ていると、再臨界になるとか、ならないとか、聞いたとか、聞いていないとか、そんな議論が交わされている。現場を預かる者として「もう少ししっかりやってほしい」というのが本音である。

あの織田裕二の「踊る大捜査線」ではないが、「事件は現場で起きている」。日々の市民の生活もしっかり守っていかねばならないし、縁あって新発田にお出での皆様方のお世話もさせて頂きたい。責任者としては、本当にそんな気持ちである。そのまちづくりの一つである庁舎建設は、今年度の最大の政治テーマだと言ってもいい。その庁舎建設の場所だが、選挙戦で市民の皆様方の意向調査をさせて頂くと訴えて、当選させて頂いたので、それに従いアンケート調査をさせて頂いた。その上で、その資料を基にして、策定委員会の皆様方から大いに議論を頂いて、意見の集約を頂きたい。また、間もなく 6 月定例会が開催されるので、皆様方の意見を踏まえて、議会にも議論をお願いしたい。

新発田にとっては、まさに百年の大計の最も核となる庁舎建設である。いろんな角度からご指摘を頂いて、しかるべき意見の集約を頂ければ、大変有難い。本当に皆様方にはお忙しい中、こうやってお集まりを頂き、委員会を開催頂いたことに対して、心から感謝を申し上げ、挨拶に代えたい。

● 事務局紹介

(事務局)

5 月に機構改革があり、新庁舎建設部ができた。担当部長に坂上が就任したので、挨拶させて頂く。

(部長)

この度、部長に就任した。よろしくお願ひしたい。

新庁舎建設について、議会の特別委員会では 28 回ほど審議されたと聞いている。併せて、市長公約の

全世帯アンケートを実施した。

そのアンケート結果と、策定委員会でまとめて頂いた意見を持って、議会の意見を頂き、最終的には市長が決断したいということである。

今日は、大変ご難儀をお掛けするが、策定委員会としての1つの方向性を出して頂きたい。

2 議 題

(委員長)

1か月前の4月26日に、事務局と策定委員で、妙高市の庁舎を視察してきた。旧新井市庁舎跡に建設されている。市町村合併協議会で、旧新井市商店街の活性化にとって、建設場所は重要との認識に立ち、老朽化と耐震性で問題を抱えていた旧新井市庁舎を建替えた。建設では、過去の地震経験を踏まえ、免震構造とし、分散庁舎をまとめてサービスの向上を図り、市民への啓蒙の意味で発電量こそわずかだが、補助金を得て太陽光を活用するなどの取組がされた。そして、建物中心部を蛇行するように、縦方向に風の道を通すことで、省エネルギー化を試みた。しかし、その後、使用する中で、いくつか改善しなければならぬところも出たようである。今後の基本計画を策定する上で、意義のある視察であった。質問に対する回答要旨は、お手元の資料でご覧頂きたい。

さて、本日は、先に実施したアンケート調査の結果を踏まえ、建設地と付帯意見について、一定の方向を出したい。限られた時間だが、よろしくお願ひしたい。

(1) 商店街からの要望について (報告)

(2) 全世帯アンケートの結果について (報告)

(委員長)

(1)の「商店街からの要望について」及び(2)の「全世帯アンケートの結果について」事務局から一括でご報告願う。

(事務局)

～ 資料に基づき説明 ～

(3) 新庁舎建設候補地の選定について (協議)

(委員長)

続いて、(3)の「新庁舎建設候補地の選定について」である。

本日の会議の目的は、アンケート結果を踏まえ策定委員会としての一定の方向を出すこと。これから各委員からご意見を伺うが、選定した候補地及びその理由、解決すべき課題について簡潔に発表頂きたい。

(委員)

2つ確認したい。まず、商店街から要望書が今回出ているが、前に他団体等からの要望はなかったか。

(事務局)

商工会議所とFMしばたから要望があり、この委員会の中で報告させて頂いた経過がある。

(委員)

確か商工会議所とFMが、市庁舎の中にビルトインしたいという要望書だったと思う。

もう1つ確認したい。アンケート結果に基づいて検討するとのことだが、全世帯の17.3%の統計上の意味合いがどのようなものか。十分な数字か、考慮すべき数字か教えて頂きたい。

(委員長)

この調査結果の報告を事務局から受けたが、我々が期待する値と、実際の値にギャップを感じた。調査した側からすると、非常に高い回答率だったと聞いている。

(事務局)

回答率について統計学上は様々な計算式がある。この10万人規模の世帯数の傾向を見る際には、概ね1,000くらいのサンプルがあれば十分な信頼性がある中、今回は実質6,000くらいなので、信頼性は十分なものと判断している。

(委員)

17%とのことで、あまり興味がないのだなと、すごくショックだった。ただ、事務局から民意として成り立つとのことで、納得はしたのですが、少し残念に思う。

委員名	候補地	選定した理由	解決すべき課題
A委員	地域交流センター 駐車場	<p>札の辻と言って、元々、新発田の街並みを形成するための要所だったとのこと。そこから広域に行く道が出来てきて、交通のポイントとしては、非常に良い所である。</p> <p>景観条例が掛からない場所であること。景観条例に掛かる場所だと、屋根勾配を付け、高さ制限もあって、無駄な空間が出てくる。</p> <p>機能的には、横の移動よりも縦の移動の方が、庁舎内の移動の動線が短くていい。</p>	<p>アンケートの「使いやすさ」という言葉が非常に気になる。「使いやすさ」とは、敷地が真四角だということか。建物を設計して、庁舎をどう使うかしかないわけだから、「使いやすさ」の設問で「中央高校グラウンド跡地」になるのは必然的だと思う。</p> <p>もう1つ「活性化」という言葉がある。市役所がそこに行ったら活性化するのか、現庁舎周辺は活性化されているのか、短絡的に導かれている部分もあるので、委員会で議論していくべきだ。</p> <p>問題は、駐車場と防災拠点だと思う。駐車場は立体駐車場でもいい。雪の中を歩かなくてもいいし、動線も短い。他庁舎の駐車台数を合わせても、そんなに足りないというほどでもない気がする。公共交通を考えると、解決出来るのではないかな。</p> <p>それから防災拠点。南三陸町の防災庁舎を見たが、鉄骨造で見ると無残に破壊されていた。それを見て、豊浦庁舎の耐震工事をして、ゆとりを持って整備しておけばいいと思った。南三陸町も志津川高校に仮設住宅が出来たが、トランスを入れ替えないと電気が通じないとのことで、出来てから2週間以上誰も入っていない状態だった。これからの公共施設は少しゆとりを持たなければいけないと思った。豊浦庁舎を防災拠点にするのであれば、上階に宿泊できるようにするなどの活用ができるのではないかな。</p> <p>県庁を見て分かるとおり、衛星通信などの電波が必要で、結局、低く造っても上に上げなければいけないと思う。それ</p>

			であれば、建物自体を高くするのは、防災無線を含めて非常に有効だと思う。
B委員	地域交流センター 駐車場	<p>駐車場が少なく、防災拠点としては若干劣るものの、その他の条件で見ると、最も良い評価が得られると思う。</p> <p>アンケートで高評価が得られたということは、民意の理解が得られやすいのではないかと思っている。</p>	<p>駐車台数の確保は、検討が必要で、建物の構造や形に工夫が必要である。</p> <p>長岡市庁舎も市街地に建てていて、人の集まる所に出来るということは、役所に用のある人だけではなくて、何か市民が寄れる場所を造ることで、街が活性化していくと思うので、そういう場所に造って頂きたい。</p>
C委員	地域交流センター 駐車場	<p>少子高齢化なので、コンパクトなまちづくりをするべきではないか。そうすることで、老人も住みやすい街になる。都市機能を市街地中心部に集約して、コンパクトで賑わいのあるまちづくりを可能にする場所としては、3つの中で一番ではないかというのが理由である。</p>	<p>やはり駐車場の問題。ここが市庁舎になれば、現庁舎が空地になるので、そこを活用した連携通路等によって解決すべきではないか。</p> <p>それから、第四銀行が非常に渋滞している。札の辻の三角地帯をどのようにするのかなどを考えて、折角いい場所にあるのに、渋滞でなかなか出入りができないとか、災害時に渋滞でどうにもならないというようにならないよう解決しなければならない。</p> <p>それから、災害時に市街地から火災、若しくは建物倒壊があった場合、本部機能に支障を来す心配があるので、周辺の建物の延焼や倒壊を含めた対応策を取っていかなければならない。万一、災害があっても、本部機能が充実していかなければならない。</p> <p>それから、震災後も国家財政は大変厳しい。支所があり、他の公共施設もあるので、震災以前よりも連携を密にして、出来るだけコンパクトで、安上がりで、なおかつ使い勝手の良いことに知恵を絞らないといけない。</p>
D委員	地域交流センター 駐車場	<p>交通の要所であること。豊浦、7号線、駅、新潟へ行く中心地であることが大きい。各観光地に行くにも、観光の基地やホールとして検討することも可能。</p> <p>それから、商店街もなかなか厳しい状況だが、商店主からも、起爆剤として覚悟を持って振興に取り組んでいきたいとの意見も出ていた。</p>	<p>問題点は、どこになろうと出てくるが、一つひとつ解決できると信じている。</p>

E委員	地域交流センター 駐車場	<p>市庁舎は、第一にどこからでも来やすくなければいけない。アクセス性が他に比べて良いことである。</p> <p>街の中心部に位置し、札の辻で交通のクロスする要所であること。他の官公庁、金融機関、商店街に非常に近いことが二つ目の理由である。</p> <p>三つ目は、建設費用が比較的少なくて済むことが非常に大事。資料には61億、60億、57億とある。人の金みたいなイメージになると、61億と60億はあまり変わらないと言うが、1億違うとえらいこと。まして4億違えば、もっと大きな話なので、2桁で示すと、そんなものかと思うが、自分の金に置き換えると、とんでもない額で、やはり1円でもコストは安い方が良いというのが大切。</p>	<p>策定委員会が発足したのは、現庁舎の老朽化と耐震性が脆弱なことからと認識している。位置決めは、建物ありき場所ありきから始めて良いものではない。街のグランドデザインや、そこから来るゾーニングの練り上げから位置決めがなされて然るべきである。なぜなら、この議論は2～3年の短期の話ではなく、一度建てれば40年くらいは使うわけだから、少なくとも30年くらい先のことを見越して考えるべきで、そのグランドデザインやゾーニングをどうするべきかから本来決めなければならない。</p> <p>問題点として駐車場が少ないことがあるが、例えば、あおり館を壊して、そこを駐車場にする、キャットウォーク式の2階建駐車場にする考えもある。</p> <p>防災の面は3候補地とも水害・地震にしても五十歩百歩である。そこからすると、防災機能の本部を市庁舎の中に置かなければいけないのか。最初から本部を別に決めておいて、車も入りやすく、集まりやすい、例えばカルチャーセンター。予め防災関連設備をし、いざとなったら、そこへ行って指示が出せるようにする考えもある。そうすれば、建物が倒壊して道がズタズタになっても、本部機能は保てる。何でも市庁舎に入れば良いという考えには異論がある。</p> <p>ランドマークは、街を造っていく上で、非常に大事な要素だが、必ずしも市庁舎はランドマークにならなくてもいい。面積的なことから、高くせざるを得ず、結果的にランドマークになるであろうとのことだが、なるべく高さは低い方がいい。建設費も掛らなくなるということ。</p> <p>必要な部屋などの面積をどうやって確保するかだが、例えば市庁舎の並びの空き店舗を使って、住民票や印鑑証明を、そこで発行することも。そうすると、その通りに人の流れが出来る。そういう方法論がある。高さを抑えると、部屋数が足りない、面積が足りないという点</p>
-----	-----------------	---	--

			<p>は、その一帯を上手く使って、造り出す方法論がある。</p> <p>新発田のランドマークは「お城」であるべきで、「お城」以上に目立ってはいけないと思う。その街の歴史・伝統を語るときに、「お城」は非常に重要で、大体ヨーロッパの古い街並みは、城や宮殿がランドマークになっている。歴史を大事にする新発田としたら、「お城」をランドマークにするべきである。</p>
F委員	地域交流センター 駐車場	<p>3候補地から選べと言われれば、誰が見てもここしかないという結論だろう。</p> <p>ただ、新発田のランドデザインがない。市の中心がそこであるべきだが、商店街から要望があるけれど、自分たちでの努力が足りない。これをどうしていくのか、市民は関心があると思う。</p> <p>場所はどこを見ても近辺である。1回目に片山市長から「現庁舎周辺で」との話があった。議会もそういう結論を出したと思うが、現庁舎の場合、費用面からすると、1回どこかに移転しなければならないことからすれば、必然的に地域交流センター駐車場という結論になる。</p> <p>後は、全体的な新発田のランドデザインを示してもらわない限り、位置はまだ決められない。</p>	<p>庁舎が建ったのはいいが、隣に壊れそうなビルがある。</p> <p>新潟市から来るとよく分かるが、市役所に来るにも、地域整備部庁舎の信号は1回では曲がれない。信号機を矢印にするとか、全体的な車の流れも考えなければいけない。</p>
G委員	現庁舎・ 図書館 敷地	<p>地域交流センター駐車場は、非常に魅力的に映る。立体模型を見たときも「ここいいね」という声がたくさん聞こえた。ただ、いいと思えるからこそ、冷静に見なければならない。</p> <p>仮に、ここに庁舎を建てた場合、駐車場の面積を食ってしまい、駐車場機能は損なわれる。資料には、現庁舎に200台くらいの駐車場を確保するとあるが、正直言って遠い。第2駐車場という意識にはならない。</p> <p>地域交流センターの大事な機能は、農村と市街地との相互交流による地域の活性化、まちの活性化で、それを目的に造られた。様々なイベント、夜は市民サー</p>	

	<p>クルが活動していて、街中でありながら、充実した駐車場もあり、広いホールもあり、使い勝手の良い施設である。最近では、帰り台輪の一斉あおりも出来るようになったが、庁舎が建つと、その機能が損なわれるのではとの心配もある。台輪は、中央町交差点から眺め通して、すごく盛り上がるが、そこに7階建くらいの建物があると、陰に隠れてしまい、盛り上がりは欠くのではないかと心配である。あそこに高い建物を建てるとというイメージが、どうしても湧かない。</p> <p>商店街の活性化も、庁舎建設頼みではいけない。本当に街が活性化するのか非常に疑問がある。そこは慎重にしなければいけないと思い、選ばなかった。</p> <p>中央高校グラウンド跡地を選ばなかった理由は、敷地が真四角で、建物も自由に建てられるが、2車線の道路が1本しかなく、車のアクセスがあまり良くない。バスは、最寄りのバス停から200mとあるが、1日に10本くらいの市内循環バスしかなく、交通アクセスから避けなければいけない。</p> <p>あそこは、長い間グラウンドで、周辺住民も、それが当たり前という環境下で住んでいる。そこに高い建物が建って、しかも住宅密集地の南側となると、日照権ほか新たな問題が発生する可能性がある。そういう配慮が必要になる以上、ここも選べないということで、現庁舎での建設という結論が出た。</p> <p>現庁舎のメリットの1つは、災害拠点機能。県立病院跡地が防災公園として、非常時には救援部隊が結集し、仮設住宅用地、ボランティア拠点となる大事な場所。そことの連携をきちんと取るためには、本部機能を持たせる意味でも、現庁舎が適切である。</p> <p>もう1つは駐車場。現庁舎と図書館裏敷地で、250台は見込まれる。プラスアルファで病院跡地も広大な駐車場として使える。数年前の市民アンケートでの</p>	
--	--	--

		「駐車場が少ない」という問題は、そこで解決できる。	
H委員	地域交流センター 駐車場	<p>経費が61億掛かるのであれば、4億安い方がいい。その4億で太陽光など様々な設備が整えられる。少しでも使い勝手の良い庁舎を造った方がいい。</p> <p>加治川からも、豊浦からも、一本道になり、交通の便が良い所である。加治川の人たちが、中央高校グラウンド跡地を選んだのは、きっと近いからだと思う。</p>	
I委員	地域交流センター 駐車場	<p>市役所には色々な役割があるが、最低限必要なものは何かと考えたとき、出てきたイメージが「心臓」。「心臓」は、人や情報などを、そこを通して動かす役割で、それが市役所ではないか。</p> <p>もう1つは、人が集まる場所、シティホールの役割。それとゾーニングを考えると、地域交流センターしかない。</p> <p>コンパクトシティとしての美しさのある新発田の真ん中に、シティホールの役割が出来て、そこで300人が働く。</p> <p>街がどうなっていくのかと考えると、少子高齢化の問題はすごく大きい。車社会も20年・30年後どこまで続くのか。車社会が始まり、郊外型になって、どんどん街が壊れていく。ヨーロッパの街のように歩ける街が基本だと思う。そして個店が集まっている街が強く生き活きている街だと思う。新発田はその力と歴史を持っているし、その真ん中にシティホールの役割があり、人が集まるのを夢見る。</p> <p>歩ける街、元気な街として東京を思い出す。好きな街は下北沢や阿佐ヶ谷みたいな歩ける街。新発田はそういう所がたくさんあって、だから新発田が大好きで、それが残っていく街になってほしい。</p> <p>パブリックトランスフォーメーションの問題を同時に考えてほしい。バスなどの公共交通、駅とのつながりを考えることで、車の問題も解決するのではないかな。</p> <p>郊外型車社会はアメリカが最も進んで</p>	<p>駐車場、交通渋滞の問題もあるが、一番大きいのは遷都。70年くらい同じ場所で市役所が機能していて、それが移動することの重さは想像がつかない。</p> <p>移動することは賛同するし、新発田を次の段階に持って行く意味で、意義があると思うが、重い気持ちもある。</p> <p>今後の予測できない問題も、みんなで考えながら、より良い街になっていくといいと思う。</p> <p>ランドマークの考え方から、建物は高くない方がいいと思う。</p> <p>ワンストップも大事だが、商店街の中に部署があってもいいのではないかな。</p>

		いたが、デンバーはモール街が集まって1個の街を造っていて、真ん中辺に1本道路があつて、そこを無料バスが時速20～30kmで行き来している。郊外に住む人は、街の外に車を止めて、街中は歩いたり、無料バスで東西に移動したりして、また駐車場に戻る。公共交通が真ん中にあり歩ける、1つの街の形で、それが新発田に出来ないかと考えている。	
J委員	地域交流センター 駐車場	<p>交通利便性とまちづくりが頭の中にあつて、まちづくりに関しては、要望書のとおりだという印象を受けている。</p> <p>ここにしたのは、立体模型を見たときに、駅、加治川、豊浦からも近く、そういう観点から、最適と思う。</p> <p>中心市街地活性化、アクセスも含めて非常に良いと思う。</p>	<p>安全性・防災拠点性では、そんなに極端に変わらない。有事は別の所に本部を設置するのも解決になるのではないかと。</p> <p>それと駐車場問題。現庁舎を第2駐車場にするのは難しいと思う。あおり館の件や旧ハヤカワビルが何とかならないものかと思う。</p> <p>第四銀行の駐車場で交通渋滞が起こるので、解決すべき問題だと考える。</p>
K委員	地域交流センター 駐車場	<p>比較表を見ると、地域交流センターに導かれる内容である。</p> <p>若干、魅力として現庁舎・図書館敷地もある。あの地域の景観を残しておきたいし、その期待がある。</p>	<p>都市は生き物で、建物が造られ、そこから人が動くというよりも、それをどう活用していくか。それが見えないからと言って、見えない所に創り出すわけにはいかない。街の賑わいのため市庁舎が動いても、それが必ず来るものではなく、そこに住む人たちが、それを上手く使って賑わいを創り出さなければならない。建物が全てを解決するのではないので、そこに大いに期待したい。</p> <p>交流センターに造ると、ランドマークになると思う。新発田のランドマークは必要である。</p> <p>駐車場問題は、現庁舎の分散した駐車場の実態を踏まえ、1か所に固めることが果たして可能か。十分な案内をした上で、その地域にこれだけの駐車場があるとして実施することになる。あまり近い所に全てを集めると、歩かなくなり、段々足腰が弱くなるので、体力を付ける意味でも、若干の分散することも必要。</p> <p>妙高市庁舎の1階に市民ホールがあり、視察会場になった。利用実態は説明によるとあまり芳しくない。まだ年数が</p>

			浅いのかも知れないし、役所側も何らかの仕掛けをしないと、なかなか使ってくれないということが起こるかもしれない。夢を捨てないで市役所にたくさんの機能を期待することも大事である。
--	--	--	---

(委員長)

ほとんどの方が地域交流センター駐車場に行き着いた。消去法で現庁舎・図書館敷地とした方もいる。そこで、委員会としての意見集約について、副委員長と事務局側で整理したい。それで、休憩を入れたいが、よろしいか。

～ 休憩 ～

(委員長)

それでは、再開する。

只今の議論の内容について相談した結果、当委員会としては、次のようにまとめていきたい。

当策定委員会として、新庁舎の建設候補地について検討し、意見を伺った。その結果、

- 街の中心であり、活性化に資する立地であること
- 交通の結節点であり、利便性の高い立地であること
- 費用面から有効であること

などの理由から、「地域交流センター駐車場」という一定の方向性が出されたと考える。

また、

- 駐車場の確保が重要であること
- 交通渋滞の課題
- 災害時の拠点性

などという課題も明らかになった。

ここで、当策定委員会として、これらの課題解決に向けて、最大限努力して頂きたいと申し添え、新庁舎の建設候補地は、「地域交流センター駐車場」が適地であるとまとめたいと思うが、よろしいか。

～ 異議なし ～

それでは、当策定委員会としての結論が出たようなので、これについては、早々に二階堂市長に報告したいと思うので、了承願いたい。

3 その他

(1) 妙高市視察の概要（報告）

(事務局)

妙高市の視察については、資料を最後に付けてあるので、ご覧頂きたい。

次からの会議の持ち方だが、最終的には秋頃を目途に、基本計画をまとめたい。残っている課題は、規模・機能などで、日程調整をさせて頂き、素案などを示した中で、協議頂きたいと考えている。

4 閉会